

## 令和2年度 第6回浪岡自治区地域協議会 《概要》

■日時 令和3年1月25日(月) 午後1時30分

■場所 浪岡庁舎2階 大会議室

### ■出席者

○委員：一戸 チェ、一戸 善正、伊藤 芳男、奥瀬 留美子、工藤 修一、  
佐藤 文一、佐藤 二彦、清野 葭子、田中 美穂子、奈良岡 寿広、  
成田 昭子、山内 一修、山谷 和寿（13名）

欠席委員：小倉 保英、後藤 公司、常田 あきえ、前田 康弘、森 健、山田 欣也

### ○職員

浪岡区長：棟方 牧人

浪岡事務所副所長：三浦 大延、次長：小笠原 聡

浪岡事務所 地域づくり振興課長：木村 浩一

浪岡病院事務局事務長：長内 哲史

事務局（地域づくり振興課）：鳥谷部 稚子、田中 綾子、山谷 未侑

### ■会議内容

#### 案 件

- ① ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクトについて  
浪岡病院事務局から、資料に基づき説明。

### ◎委員からの主な意見等

- |             |  |
|-------------|--|
| 委 員         | 建物自体の名称を「新・浪岡病院」とするのか。<br>また、「あおもりヘルステックセンター」というのが予防面の所かと思うが、これはこの名称で行くのか。           |
| 浪岡病院<br>事務局 | 建物の名称は「青森市立浪岡病院」で変わりありません。<br>新しい浪岡病院の中に一室を用意しており、そちらの呼び名が「あおもりヘルステックセンター」という形になります。 |
| 委 員         | 横文字でなく、もっとわかりやすく親しみやすい名称にしてほしい。もう一点、一般の市民へPR するスケジュールはどうなっているか。                      |

浪岡病院  
事務局 予防サービスについては、浪岡地区の5地域で、それぞれ年4回ずつ、年間通して約20回程度回る予定としておりました。  
PRとしては、開催が決まったら、最低でも1か月前には、回覧板や公共施設へ掲示し皆様に御案内したい。

委 員 これからこのヘルステックセンターを作ってみんなに披露するのであれば、どんどんPRすべき。そうすれば利用者が増えると思う。各地域回るのも大事だが、病院に来てもらうことも大事ではないか。

浪岡病院  
事務局 浪岡地区の方々が健診に来ないのは何故かという、特に高齢者の方は交通手段がなくて、浪岡病院や近くの公民館まで行けないということもある。

そういう方々に対し、車を活用して細かく、あらゆる地域に出かけて行けるというプロジェクトだったので、今回そのようなスケジューリングをさせていただいた。

浪岡病院に来ていただくとか、あるいは中央公民館のように大きい会場を使ってやるとか、皆さんが参加しやすいような環境が整えられるのであれば、そういったことも考えていきたい。

会 長 個人を対象にするのと、もうひとつは事業所とか、企業の所に車両も出向いてというやり方もあると思う。

## ② 検討部会における検討状況について

事務局から、検討部会における検討結果について、資料に基づき説明。

### ◎委員からの主な意見等

委 員 令和3年度中頃までに設立ということだが、いいものを作ろうとすれば延びる場合もある。そうした場合、タイムリミットはあるのか。

事務局 タイムリミットはございません。

会 長 設立に向けた準備会がこれからスタートしていくこととなります。市の担当者とも打ち合わせし、いろいろ議論していくこととなりますが、私個人としては、概ね半年以内に持ち上げていければと願っています。

事務局           ちなみに、今、青森市内で12か所のまちづくり協議会が出来ておりまして、各地域の地域計画や規約等が市のホームページに載っておりますので、機会があればご覧いただきたい。

会 長           我々はゼロから出発しているのではなく、今までもこの協議会委員のメンバーでいろいろ話し合いもされているので、そんなに時間はかからないのではないか。

                  この方向で御承認いただけるか。

                  一複数の委員から「はい」の声があり、異議なく承認された。

## 報 告

### 浪岡庁舎における市民サービス及び職員の業務効率性の向上策について

浪岡事務所から、昨年度の改善状況を報告した後、今年度の見直し予定について資料に基づき説明した。

### ◎委員からの主な意見等

委 員           市民課窓口で納税証明等の申請書を書き、手数料を先払いしてから、納税支援課の窓口で証明書を交付すれば事足りるのではないか。

副所長           申請に来て手数料を払っても納税証明が出ない場合には、返還のやり取りが必要になります。あくまでも申請が挙がってきたものをシステムで確認して、証明書が交付された時点でお金をいただくことができます。

## その他

閉会直前に、挙手があり質問が出された。

委 員           浪岡地域振興基金は、今どうなっているのか。

副所長           チャレンジ補助金の2次募集をしていましたが、問合せはあったものの活用には至らず、結果として基金は残っております。残金の活用方法について検討し、その結果を改めてお話ししたいと考えておりました。

委 員           結果が出てからではなく、どういう使い方をすればいいかを協議会に諮ってもらいたい。

会 長

コロナ禍の影響で、補助金をいただいて実施しようとしていた行事が中止となるなど、基金が使えない状況が続いていたことも考慮してほしい。市もいろいろ検討していることと思うが、2月の協議会では説明していただきたい。

委 員

コロナの問題ばかりではなく、基金の残金の使い方について市側も我々もきちんと検討してこなかったということだと思う。基金の残金の使い方については、我々の意見も聴いていただきたい。

(会議終了 午後2時40分)